

いつまでもお元気で
～100歳おめでとうございます～



岩原 フミコさん(口之津町)
大正7年1月28日生まれ



五島 スミコさん(布津町)
大正7年1月31日生まれ



柳瀬 スミさん(口之津町)
大正7年2月13日生まれ



「まちの話題」では、市内の行事や出来事を紹介しています。紙面の都合上、広報南島原に掲載できなかった話題や写真は南島原市ホームページの「まちの話題WEB版」に掲載しています。ぜひご覧ください。

南島原市 検索



加津佐中吹奏楽部 2年連続全国へ

2年連続で全国大会出場を決めた加津佐中学校吹奏楽部が市役所を訪問しました。同校は1月8日に福岡市で行われた九州予選で金賞を受賞し、全国への切符を掴みました。

藤原里沙部長(2年)は「3年生が引退して不安はあるが、優秀賞以上を目指してがんばりたい」と抱負を語りました。



「南島原市IoT推進コンソーシアム」を設立

南島原市は平成29年8月に経済産業省の地方版IoT推進ラボに選定されました。1月31日、市内外7企業・団体を構成員とする「南島原市IoT推進コンソーシアム」を設立しました。今後、IoTサービスの普及活動や人材育成などを推進していく予定です。

神崎健輔会長(株式会社クラスラス)は、「皆さんにIoTで色んなことができることを知ってもらえるよう、魅力的な組織にしていきたい」と抱負を語りました。

IoTとは…

「Internet of Things」の頭文字を取った単語。一般的に「モノのインターネット」と呼ばれています。「身の周りのあらゆるモノがインターネットにつながる」仕組みのことです。



豊作を祈って葉たばこの種まき

南島原市東部は九州でも有数の葉たばこの産地です。

1月25日、市内の生産団体が、今年産の葉たばこの種まきを行いました。

このうち、深江たばこ生産組合では、諏訪神社で豊作祈願の神事を行った後、大野木場地区にある親床に組合員が集まり、種まきを行いました。

この他、布津たばこ生産組合、堂崎葉たばこ生産組合、有家地区たばこ育苗施設利用組合も、それぞれの地区の親床で種まきを行いました。

「たばこ作りは苗半作」と言われるほど、健苗の生育が重要とされています。根張りの良い立派な苗が育つことを願います。



内田さんがマスタース陸上の成果を報告

1月24日、内田智恵子さん(深江町)が市役所を訪問し、1年間のマスタース陸上の成果を報告しました。

内田さんは1年間で18枚もの賞を受賞し、うち9個の大会新記録を樹立しました。全日本マスタース陸上日本ランキング年代別では「砲丸投げ第1位」「円盤投げ第3位」「やり投げ第3位」にランクインされています。

益々のご活躍をお祈りいたします。

Focus in 南島原 まちの話題

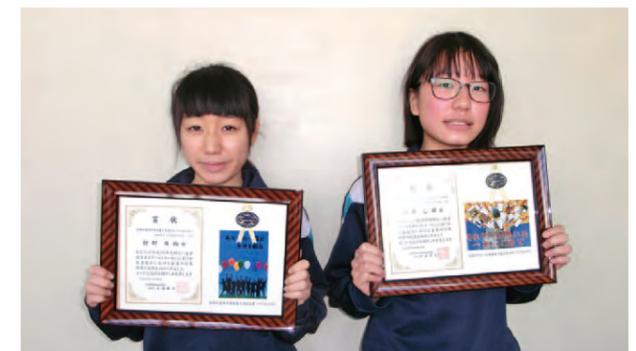


中島さんが県で最優秀賞

2月3日、長崎県中学生英語暗唱大会が大村市で開催され、各市から推薦された25人の中から、本市代表の中島幸咲さん(加津佐中3年)が見事、最優秀賞に輝きました。

中島さんは、キング牧師の「I Have a Dream」を堂々と暗唱しました。

おめでとうございます。



向かって左から狩野さん、近藤さん

明るい選挙 啓発ポスターコンクールで受賞

平成29年度明るい選挙啓発ポスターコンクールの中学校の部において、長崎県選挙管理委員会での審査の結果、近藤乙羽さん(西有家中3年)が「長崎県明るい選挙推進協議会会長賞」を、狩野日向さん(西有家中3年)が「長崎県選挙管理委員会委員長賞」を受賞しました。

おめでとうございます。